



みなみの空

令和6年度12月号

中野区立みなみの小学校

〒164-0013 中野区弥生町4-27-11

TEL:03-3381-7250

HP アドレス <http://nk-minamino-e.la.coocan.jp/>

学び方・学習用具の昔と今

副校長 田所 貴美子

昭和の子供だった私の小学校時代の宿題の定番は「漢字100字」。習った漢字をノートに繰り返し書いて練習するものでした。少しでも早く終わらせたくて、漢字の「へん」だけを先に一行書き、後から「つくり」だけを書き足すというズルをして、つくりを書き忘れて先生に見つかり、叱られたこともありました。

ドリル帳を見ながら何度も書く。先生や家の人に丸を付けてもらう。ノートが戻ってきて、間違いがあったら直して、また書いて練習して覚える…。覚えるための学習方法とは、そういうものだと思っていました。

それが今、学び方が新しい方法に大きく変わってきました。タブレット端末のAIドリルの活用です。

みなみの小学校では、後期から紙の漢字ドリル帳の購入を止め、全校でAIドリルを活用しています。

国がGIGAスクール構想を打ち出してから早5年。その後、一人1台タブレット端末(iPad)が配布され、学び方は大きな転換期を迎えました。iPadは、今や子供たちの学習に欠かせない学習ツールであり、文房具です。…とは言うものの、このドリルの切り換えには当初、私たち教員にも不安があり、議論をしたり他区や他校の先行実施の状況を調べてよりよい活用方法を探って研修したりしました。

取り組み始めて2か月、子供たちの漢字の習得状況は、概ね良好です。筆から鉛筆に変わった頃の教師たちも、私たちと同じ杞憂を抱いていたのかもしれませんが。習得の定着度は、紙もAIも、本人の意欲と努力によるところが大きいです。

AIドリルの良いところは、すぐに添削されることと自分のペースで学習を進められることです。AIドリル先生(機能)は意外に厳しく、「書き」では字形が整っていないと丸がもらえず、先に進めません。正しく書けると花丸がもらえます。苦手な子はゆっくりペースでじっくりと、得意な子は意欲をもって新しい課題へと学びを進めています。

12月は学力向上の取組で、今年度2回目の家庭学習週間を行います。この機会にぜひお子様の新しい学び方を確認していただき、支援をお願いできればと思います。

休み時間、教室で自由帳に何かを嬉しそうに一生懸命書いている1年生がいたので覗くと、習ったばかりの「先」と「生」の漢字をたくさん書いていました。「楽しいの?」と聞くと、大きく頷き、満面の笑顔で「できた!」と見せてくれました。「分かる」「できる」ということは、本来こんなにも嬉しく楽しいことなのだ改めて実感しました。この先さらに文明が進化していこうとも、子供たちがこの喜びをずっと持ち続けられる学習を実現できるよう、これからも指導方法の工夫を探り続けてまいります。

日	曜	行事予定	学年別授業時数						日	曜	行事予定	学年別授業時数					
			1	2	3	4	5	6				1	2	3	4	5	6
1	日								17	火	縦割り班活動 みなみの学習発表会片付け(5年)	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
2	月	家庭学習週間②(~15日) 高尾の森宿泊学習①(神明)	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	18	水	B時程4時間授業(小中連携教育協議会のため)	④	④	④	④	④	④
3	火	高尾の森宿泊学習②(神明) 連合音楽会(5年)	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	19	木	自動集会 避難訓練(煙体験2年)	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
4	水	高尾の森宿泊学習③(神明)	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	20	金	英検ESG(6年)	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
5	木	児童集会(保健委員会集会)	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	21	土							
6	金		⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	22	日							
7	土								23	月	クラブ活動 薬物乱用防止教室(6年)	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
8	日								24	火	音楽朝会 縦割り班活動 副籍交流	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
9	月	委員会活動	⑤	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	25	水	給食終	④	④	④	⑤	⑤	⑤
10	火		⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	26	木	冬季休業日始						
11	水	B時程(区研究会のため)	④	④	④	④	④	④	27	金							
12	木		⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	28	土	教育活動停止日						
13	金	みなみの学習発表会児童鑑賞 みなみの学習発表会準備(6年)	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑥	29	日							
14	土	みなみの学習発表会 副籍交流	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	30	月							
15	日								10/1	火							
16	月	振替休業日							2	水							

※神明学級は月予定で行事予定や下校時刻をご確認ください。

たてわり班活動

令和6年11月6日(水)

主に火曜日の昼休みを活用して、たてわり班活動を行っています。1年生から6年生まで30人ほどの班をつくり、一緒に遊ぶ時間を過ごしています。6年生をリーダーとして班全体をまとめます。下級生から遊びたいものをきき、その日に遊ぶ内容を決めます。ルールを優しく教えたり、困っている下級生を助けていたりしている姿は頼もしいです。各教室や校庭、体育館で遊びます。いままでにはばくだんゲーム、よつかど、いすとりゲーム、ドッジボールなどをして遊びました。2月には5年生が6年生から引き継いで、リーダー役を務めることになっています。異学年同士和やかな時間を過ごす、貴重な時間となっています。



なわとび月間の取り組み

11月から体力向上月間として、なわとび月間を行いました。月曜日・木曜日の中休みに4・5・6年生が、火曜日・金曜日の中休みに1・2・3年生が校庭でリズムなわとびを行いました。今年は運動委員会が前に出てお手本を見せる等の活躍を見せてくれました。リズムなわとびが終わると児童は、なわとびカードに書かれている技の練習をします。子供たちは、自分で決めためあてに向かって、友達同士で技を見合ったり、数を数え合ったりするなど、なわとびに熱心に取り組んでいました。



お知らせ

後期より3年～6年の算数少人数担当として桑原千津子教諭が着任しました。

学力向上への取り組み

学習月間について

2日（月）から13日（金）の期間を家庭学習週間とします。

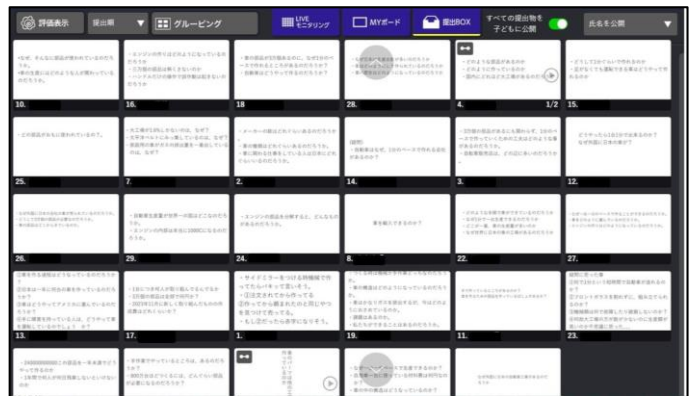
家庭での学習習慣を改めて見直すとともに、学年×10分を目標に家庭学習を充実させる機会にしてほしいと思います。

7月の学習月間の際に配布した「家庭学習の手引き」を参考にしながら、児童自身で家庭学習カードへの記入をします。保護者の方のチェック欄もありますので、ご協力をお願いいたします。期間中は毎日提出し、12月17日（火）が最終提出日です。

オンライン学習ツールの活用について

調べたことの共有（ミライシード）

オンライン学習ツールの活用が進んでいます。後期からは全ての学年で宿題での活用が始まりましたが、日々の授業でもそのような学習ツールの活用を通して学習活動の充実を図っています。具体例としては、社会科や総合的な学習の時間における学習新聞作りや右のように調べたことを共有する学習活動での使用等が挙げられます。各学年の発達段階に合わせた活用により、一人一人の学力向上を目指しています。



タイピング能力の向上に向けて

タイピング練習サイトを活用して、各学年の習熟度に合わせてタイプ練習をしています。



みなみの学習発表会

12月14日（土）にみなみの学習発表会を行います。

1・3・5年生と神明学級は、歌唱、器楽などの学年発表、2・4・6年生は劇などの学年発表です。いずれの学年も練習を積み重ねてきました。子供たちの学習の成果をぜひご参観ください。

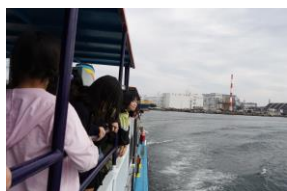
当日は、受付で名簿にチェックをお願いします。体育館には下履きのままお入りいただけますが、ヒールのある履き物をご遠慮ください。学年ごとの入れ替え制となり、各ご家庭での人数制限はありません。出演学年とプログラムの色が一致していないと入場できませんので、プログラムを必ずご持参いただき、ご来場の際はまとまってご入場ください。

詳細は、先日お配りしたお知らせの通りです。ご協力をお願いします。

社会科見学（5年生）

令和6年11月5日（火）

5年生の社会科見学では、「千葉港めぐり観光船」と「JFEスチール東日本製鉄所千葉地区」に見学に行きました。観光船では、コンテナターミナルや食品コンビナートなどを海上から眺めました。間近で見る大きな工場の建物や船、カモメたちを見て子供たちは大興奮でした。JFEスチールの工場見学では、全体での説明の後に、工場内をバスで回りました。タイヤが72個もあるトラックや原料等を運ぶディーゼル機関車、鉄（スラブ）が圧延される様子に子供たちは圧倒されながらも、工業生産への理解を深めていました。



連合運動会（6年生）

令和6年11月6日（水）

今年度の南中野中学校区連合運動会は、南台小とみなみの小の6年生の子供たちが各学校で話し合って競技種目を決め、運動会の運営、進行をしました。南台小の「大玉リレー」、みなみの小の「レスキュー綱引き」、どちらも2校混合チームで行い、大盛り上がりでした。この連合運動会を通して、交流を深めることができました。



住所変更手続きについて 転居が決まった時は、速やかに学校までお知らせください。住所変更届を提出していただきます。中野区は住所によって就学すべき学校が指定されていますので、みなみの小の通学区域外への転居の場合は、原則、転校になります。区域外からの就学を希望する場合は、引っ越し前に校長との面談や区教育委員会への申請等の手続きが必要です。（申請が必ず認められるとは限りません。）